

No	選択テーマ	理由
12	未来に向けた中小企業の支援のあり方	<p>これからSociety5.0の社会を迎えるにあたり、社会の変化に伴い、中小企業の在り方が変わるのではないかと。社会の変化に対応できない企業は淘汰される。経営者は将来を見据え、ビジョンを持って経営をしていかなければならない。</p> <p>自分たちの強みを生かし、過去の踏襲ではなく、未来への変革を図らなければならない。DX推進事業（セミナー開催）のような支援（経営者の意識改革）と、具体的にコンサルティングできる支援が必要ではないか。</p>
13	会社見学を希望する企業（中小企業）に対し、市が学校と企業の仲介役となり、タイアップした取組の実施	<p>高校に多くの求人が届く中、地元企業での就職を希望する学生は決して多くはない。</p> <p>幼い時から地元企業を見学する場をつくり、企業の魅力を伝えることで、就職先を選択する子供たちの選択肢は今以上に広がるかと思う。</p>
14	産・学が連携した地域中小企業改革の推進	<p><u>中小企業の課題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材不足、後継者不足 ・SDGs推進 ・脱炭素推進 ・DX推進 ・技術力の継承 ・他品目への波及 ・新事業の推進力・企画力 ・販路の開拓、広告宣伝／PRの手法がわからない <p><u>それらを解決するための学業との連携・取組</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGs、脱炭素の理解 →長期的、就職する際の選択肢、取り組むべきという意識の醸成 ・地域産業への理解（地域には日本・世界で使われる技術力がある） →地域で就職しようとする意欲 人口減少、後継者対策 ・姉妹都市、友好都市との交流 →地域産業のPR、マッチング、海外人材の確保、就職先の斡旋、技術力の波及（新しい商品・販路）、コミュニケーション力、英語力 ・授業でのアイデア発掘／PR方法の発掘 →地域産業の深掘り、具体的な体験学習 ・DX推進 →授業ではタブレット利用が当たり前。産業の現場で活用できないと人材も集まらない。意識付けが必要。
15	中小企業者等のDXの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・経営者向けDXセミナーの実施 ・デジタル化診断ツールの活用により、事業者の経営課題やデジタル化に見える化する ・専門家紹介（おびさぼ・中小企業119・よろず支援） ・ものづくり、IT等の補助申請支援 ・資金繰り支援